

# マーケットサーチ セットアップ方法



マーケットサーチは、WindowsPC で動作します。そのため Windows でのセットアップ方法を説明します。

プリンターがある方は、本書を印刷してご確認ください。



Mac をお使いの方は、Mac にて動作する bootcamp 等をお使いください。

詳しくは、インターネット検索にて「mac でウィンドウズを動作させる」等で検索しますと、動作方法を説明するサイトを見つけて頂けます。

## ■ シリアルとユーザーID について

セットアップ後に、一度だけ、**シリアル**と**ユーザーID**を入力して頂きます。

最初に一度だけの認証が通れば、後は起動したあとすぐに動作します。

PC が故障した時や、新しい PC に入れ替えたときにはシリアルとユーザーID が必要になることがあります。

そのため、本書を印刷後、以下の部分にメモを取って頂くか、シリアルとユーザーID のメールを印刷しておいてください。

【あなたのシリアルとユーザーID メモ用】

シリアル	
ユーザーID	

## ■ マーケットサーチの動作環境について

マーケットサーチは、Windows の PC で動作します。

バージョンは Windows10 以後となります。

また、インストールするときには、ハードディスク等の c:ドライブに ¥MktSearch フォルダを作成します。

このフォルダ以外のアクセスは一切行いませんのでご安心ください。

**※デスクトップにショートカットを作成致します**

動作する最低限の容量を以下に記載します。

HDD 容量	30GB 程度の空き容量
メモリ容量	4GB 以上
通信環境	インターネット接続環境。光、ADSL 等

フォルダ内では 5GB 程度使用する事がありますが、c:ドライブを利用するため、Windows が軽快に動作する空き容量も必要となりますので 30GB 程度の空き容量が必要となります。

また、インターネットを通して弊社株価サーバーにアクセスし、日々の東証銘柄の株価や銘柄情報にアクセスします。

アクセス方法は、HTTP と FTP を利用します。

**本アプリは自社開発した専用アプリで安全ですが、セキュリティソフト等により危険と判断されてしまう場合があります。うまく動作しないときには最後に解決策を記載しておりますので参考にしてください。**

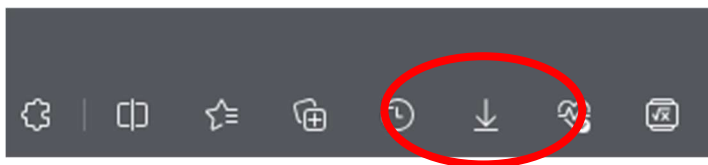
## ■ セットアップ手順

### セットアップファイルのダウンロード

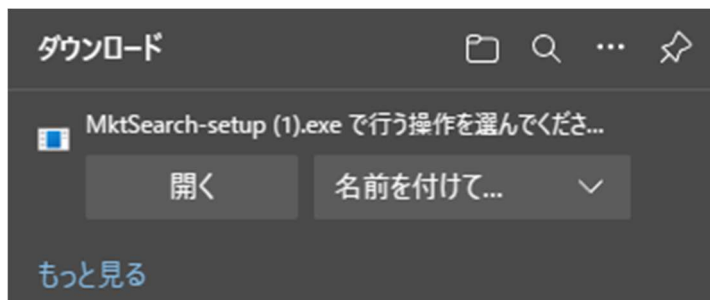
まずは、以下のリンクをダブルクリックしてブラウザからセットアップファイルをダウンロードします。

<http://stock-sala.com/download/MktSearch-setup.exe>

マイクロソフト Edge の場合には、ダウンロードしたときには、以下の下矢印マークをクリックします。



ここをクリック



右の図で「開く」をクリック

他のブラウザをご利用頂いている場合には、ダウンロードして頂き、開くを指定してください。すると次ページのフォームが表示されます。

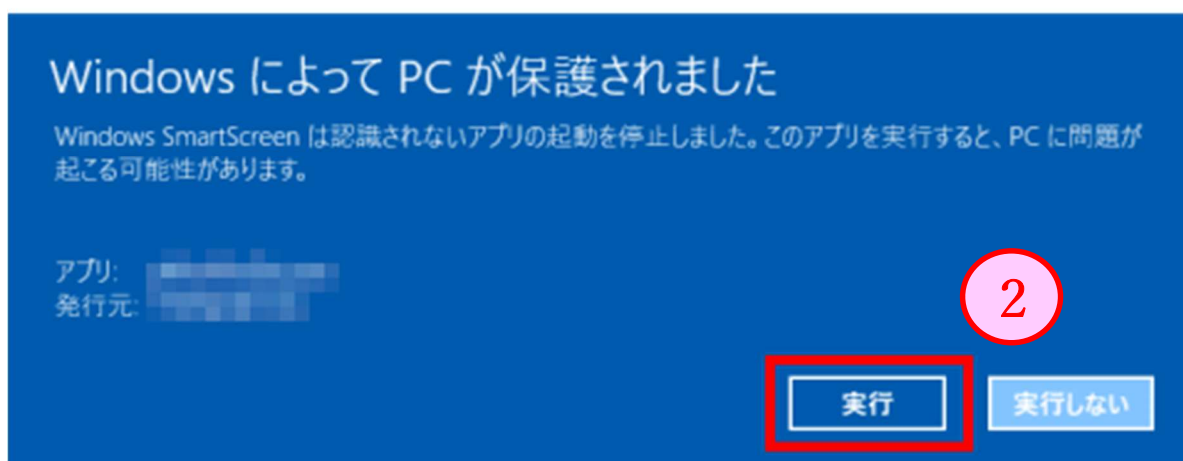
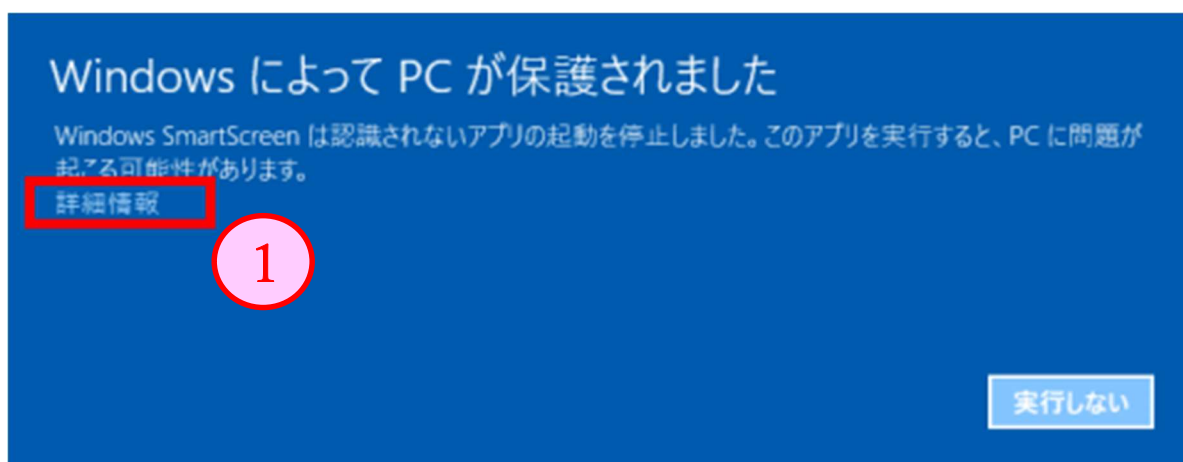
ブラウザで「MktSearch.exe」を「開く」(実行)として頂きますと、以下のセットアップのプログラムが動作します。



## Windows によって PC が保護されましたという場合

前ページのフォームが表示されず、以下の表示になる方は、「詳細情報」から「実行」をクリックしてください。これは、インストール後、マーケットサーチを実行しようとした場合も同様です。

- ※ Windows のセキュリティ設定によっては以下のメッセージが表示されますが、弊社アプリでは株価サーバへの接続のためにインターネットを通じてファイルのダウンロードをさせて頂いており、これが危険と判断される場合がございます。そのため、Microsoft 社にて認識出来ないサードパーティ製のアプリではこのような表示が出る場合がございます。



**この表示の時には①をクリックし、次に②をクリックします。**

この表示が無い方は、次のページをご覧ください。

## ユーザーアカウント制御による表示

以下の表示になる場合には、「はい」をクリックしてください。

ユーザーアカウント制御により、PC に変更を加える場合に表示する設定になっている場合には、表示されます。

※ アプリをインストールする場合等に表示されることがあります。インストールすると新たに PC に対してアプリ情報を登録するために変更が加わり、アンインストール情報等を記録するためです。



この表示が無い方は、次のページをご覧ください。

## 既にインストールされている場合

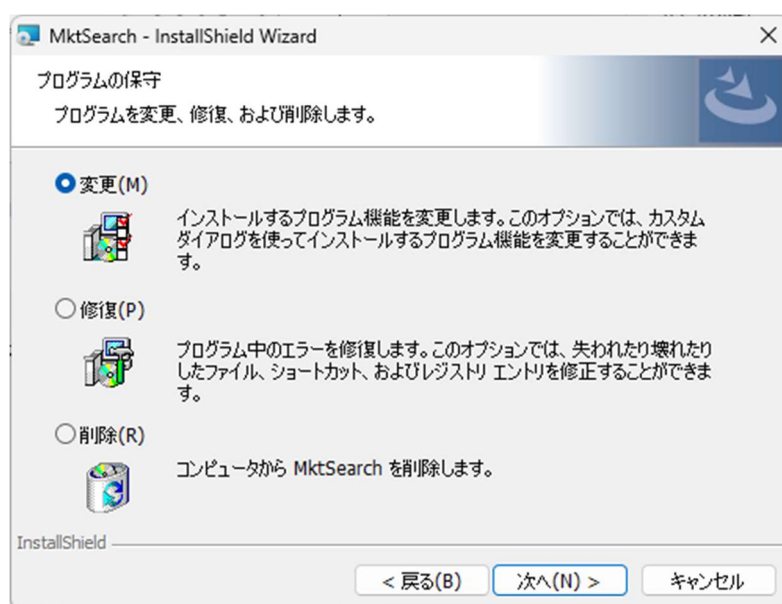
既に、同じバージョンのマーケットサーチがインストールされている場合、下図の表示となりますが、初めてインストールされる方は表示されませんので、次のページをご確認ください。

この表示となる場合は、以前に一度インストールされているという事になります。

現在のバージョンを更新するという意味合いとなりますので、バージョンアップのお知らせがあったにも関わらずこの表示になる方は、ダウンロードが正常に行われておらず過去のセットアップのプログラムが動作している状態です。

セキュリティソフト等を確認して頂き、ダウンロードが正しくできるよう信頼するプログラム等にご登録をお願いします。この方法は本書の最後に記載しています。

その後、マーケットサーチを起動して頂き、操作をしてください。



この表示が無い方は、次のページをご覧ください。



## ユーザー情報の入力

以下のフォームが表示された場合は、何も入力せず「次へ」をクリックします。

MktSearch - InstallShield Wizard

ユーザー情報  
情報を入力してください。

ユーザー名(U):

所属(O):

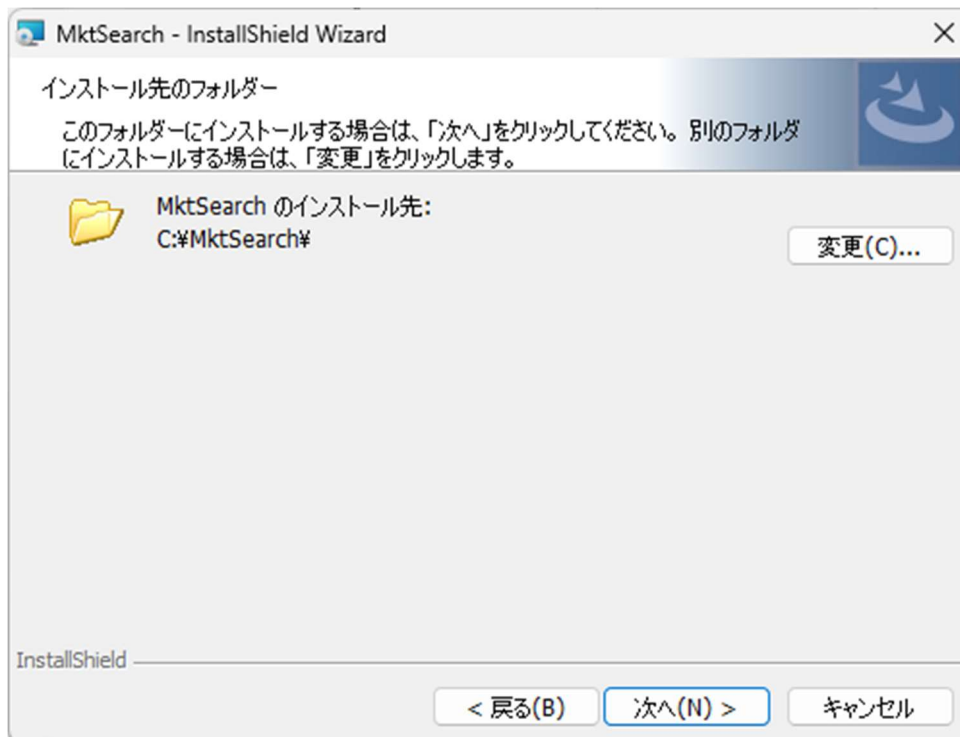
InstallShield

< 戻る(B)   次へ(N) >   キャンセル

何も入力せず  
「次へ」

## インストール先のフォルダ

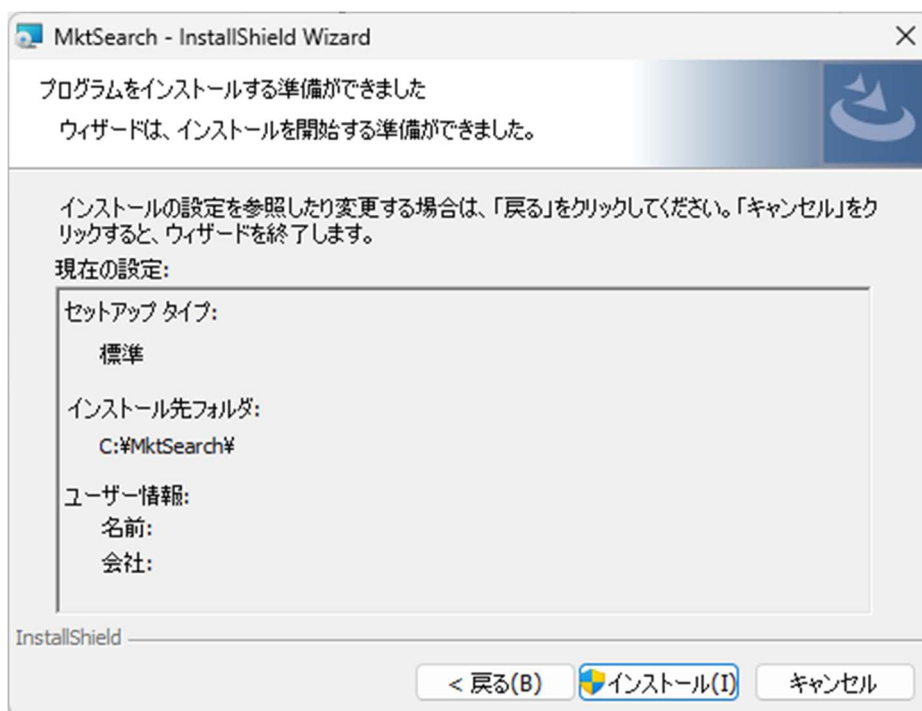
インストール先のフォルダも基本、変更する必要はございませんので、そのまま「次へ」をクリックします。



何も入力せず  
「次へ」

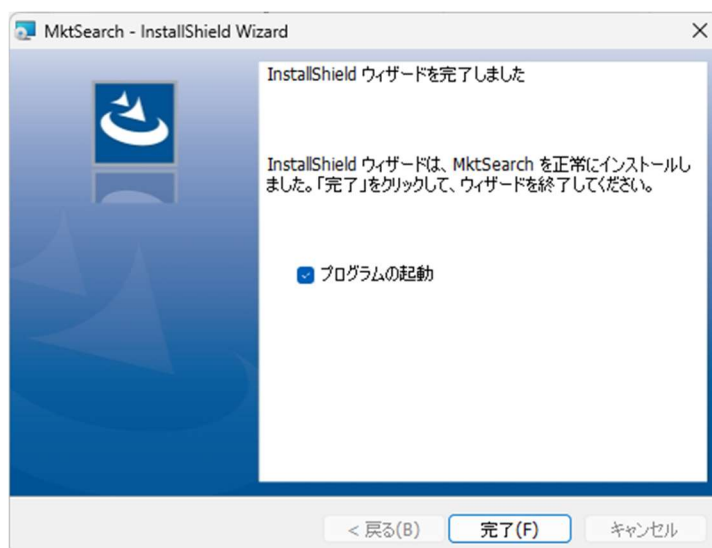
## インストール準備ができました

以下のフォームが表示されますので「インストール」をクリックします。



## インストールの完了

以下のフォームが表示されますので、「完了」をクリックします。



## シリアルとユーザーIDの入力

セットアップが完了した場合、マーケットサーチが起動されます。

マーケットサーチでは、初めて登録される場合、以下のようなフォームが表示されます。届きましたメールにあるシリアルをコピーして頂き、シリアルの右側の白い枠をクリックした後、右クリックでメニューを表示させ「貼り付け」を行ってください。ユーザーIDも、ユーザーIDをコピーし、白い枠に「貼り付け」を行ってください。

Market Search 終了

あなたのシリアルとユーザーIDを入力してください

シリアル

※ハイフン("-")を含めて入力してください

ユーザーID

試用開始 **ご利用開始**

※シリアルとユーザーIDがある方は「ご利用開始」をクリック

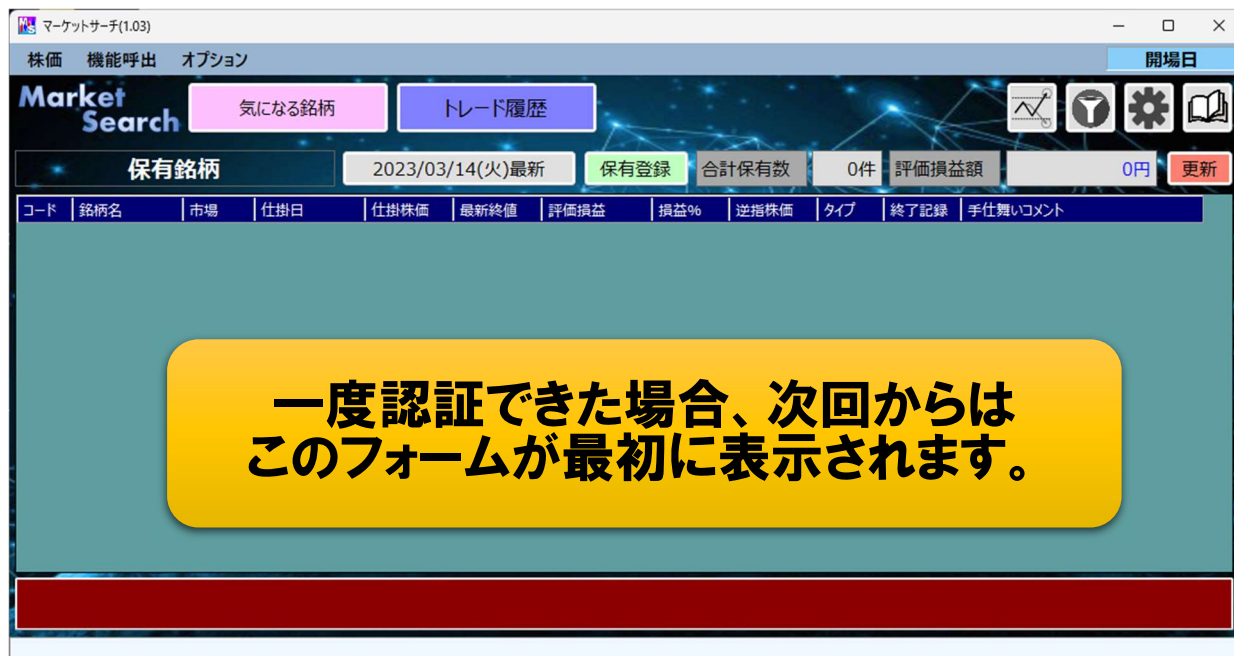
シリアルとユーザーID  
を入力し、  
ここをクリックして開始！

既にシリアルとユーザーIDを受け取っている方は、その内容をコピーして貼り付けをして頂き「ご利用開始」をクリックします。

初めて起動した時、  
1度だけ入力  
次回からは不要です

ユーザーID とシリアルは、間違えないように入力してください。全角で入力しますとエラーとなりますので、半角にて入力してください。なお、受け取ったメール内容から、コピーし貼り付けをして頂くと確実です。

正常に確認された場合には、以下のようにマーケットサーチが起動します。  
最初の起動では、株価の取り込みのために時間がかかりますので少しお待ち下さい。



この表示になった場合には、**まずは、操作説明書をご確認ください。**  
フォーム右上の4個のボタンのうち、一番右側の書籍マークをクリックします。



操作説明書が表示されますので、よくお読みください。  
ご不明な点は、お気軽にサポートまでお問い合わせください。

## ■ セキュリティソフト対策

セキュリティソフトが「危険と判断」してセットアップ等ができない場合がございます。

そのような場合には、セキュリティソフトに、「除外指定」あるいは「信頼するプログラム」という機能から、以下のフォルダやプログラムを登録してください。

信頼するフォルダ	C:\MktSearch
信頼するプログラム	C:\MktSearch\MktSearch.exe

この登録により、セキュリティソフトでは、マーケットサーチは安全とみなして、スキャンはしなくなります。

### 【補足】

マーケットサーチアプリは、自社開発したアプリであり、株価サーバにアクセスし、株価をファイル転送します。この行為事態、問題はございません。  
また、PC に危害を加えるような動作も一切致しません。

しかし、セキュリティソフトでは、これらを判断する事が出来ないため、危険なソフトと誤認されてしまう場合があります。

近年、Windows 標準でついてくるセキュリティソフトの性能が良くなり、Windows11であれば、標準のセキュリティソフトで十分にセキュリティが保てます。つまり無料で利用できます。

他のセキュリティソフトがついている場合には、一定期間が過ぎると有料になる事があるため、お金を支払いたくない時には、PC の購入店に問い合わせを頂き、Windows 標準のセキュリティソフトに戻してもらう必要があります。